

Home

概要・理念

教育課程・履修科目

評価体制

本体制を支える内容

リンク

教育課程・履修科目

プログラムの 指定履修科目

プログラムの教育課程

- 各自の専攻等に基づく履修モデル選択

資格の認定

- 環境再生医初級資格の認定

プログラムの指定履修科目

- 教養系
- 社会科学系
- CSR系科目
- 実務系
- 野外演習

→ 質の高い大学教育推進プログラム(教育GP)とは?

→ 環境配慮型CSRとは?

→ CSR国際シンポジウム

→ CSR提言コンテスト

→ 環境演習レポート

HOME > 教育課程・履修科目 > プログラムの指定履修科目(野外演習) > 国際環境演習レポート ケニア共和国 > Step2

GP 国際環境演習レポート ケニア共和国

Step2 | エナでEMに関する施設の見学

ここはEMを扱う施設が沢山あります。これらの施設を見学し、EMを使つての地域活性を行うNGO:ACEFの活動や、この活動が地域とどうつながっていくのかを学びました。

学生の感想より

政経学部3年 岩田 孔

エナという田舎の地域で、ACEFが経営するEM活性化液を製造する工場やEMの有機農場、また地元住民への有機農業普及のための研修施設、EM有機農業の専門学校などを見学しました。

EMとは有用微生物群という意味で、これを使うことで化学肥料を使わずに環境に良い持続的な農業を可能にします。例えば農業では害虫駆除や作物自体の成長を促したり、牧畜では、飼料や排泄物にEMを撒くことで悪臭を防いだり、動物もEM飼料で病気になるににくいといった作用があります。こういったECO活動を地域に普及させるためのACEFの様々な施設を見学し、これからの国際協力に必要な、持続可能な精神を学ぶことができました。



EMを使った牧畜



EM活性化液の工場



EM研修、専門学校



EM有機農場